



ながはま

# 市議会だより

Vol.44

平成29年1月15日発行  
発行:長浜市議会  
編集:広報広聴委員会

あけましておめでとうございます

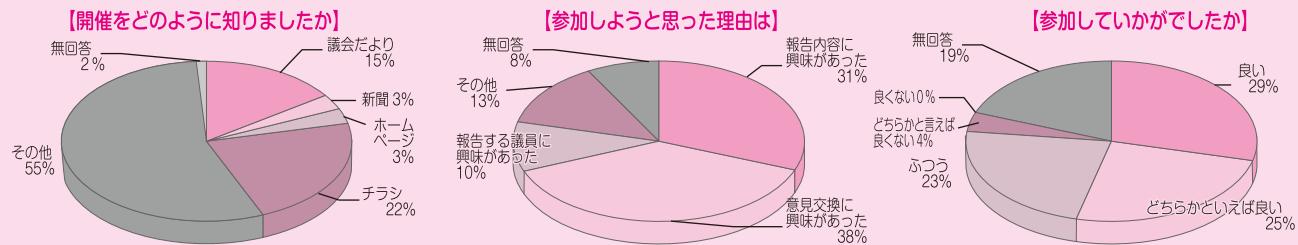
平成28年12月定例会が11月29日から12月19日まで(21日間)の日程で開催されました。  
第7回市民の皆さまとの意見交換会を開催しました ······ 2面  
常任委員会の審査内容等をお知らせします ······ 3~4面  
市政を問う(個人一般質問事項と答弁概要) ······ 5~15面  
議案に対する各議員の賛否、議会の動き、お知らせ、編集後記 ······ 16面

# 第7回 市民の皆さまとの意見交換会を開催しました

平成28年11月16日（水）に神照公民館、11月18日（金）に湖北支所において、平成27年度の決算報告、「これからのお公館のあり方について（神照）」・「小谷城スマートICの利活用と地域振興について（湖北）」をテーマとした意見交換、その他自由な意見交換をしました。2会場合計51人のご参加をいただきとともに、多くの貴重なご意見等をいただき、誠にありがとうございました。

## 第7回意見交換会アンケート集計結果

参加者51人中48人の方から回答をいただきました。



神照公民館（参加人数 24人）

## 〈主なご意見と回答〉

問 市立長浜病院の収支報告の中でこれまで赤字が続いているが何か手を打っているのか。

答 国の指針に沿って中期プランをたてるこになつており、この内容は報告されることから注視しています。特に医師の確保が大変厳しい。研修医制度により都市部に医師が集中している現状で、機会あるごとに医師確保に向け働きかけを行っています。

問 地域の実情にあわせた公民館の「まちづくりセンター」化に向けては、人件費を含めて財政との関係もあるが、住民サービスの充実や相談に対してキメ細かな対応をしてもらいたい。

答 維持・運営が難しいことは承知しています。地域づくり協議会等で検討をされていると思いますが、コミュニティビジネスの実施など運営も多様化していくため、予算審査等を含めしっかりと議論をしてまいります。

問 6次産業化は大きな展望がひらけていると思う。若者に対する教育機関の設立等も重要と思うがこの点はどうか。

答 小谷城スマートIC周辺は大変優良な土地であると認識しています。活用にあたっては高い付加価値をつけていくため、長浜バイオ大学等との連携やバイオ産業を活かした方向に切り口を持っていく必要があると考えています。

問 特定空き家の対処や、既に潰れた空き家についてどうしていくのか。

答 特定空き家の撤去・空き家の利活用事業等を推進してまいります。

潰れている空き家も特定空き家となりますので検討を進めてまいります。

問 農業中心の6次産業化や、農地転用についてどのような考え方なのか。

答 農作物栽培から加工・販売という構想を持ち、懇話会等を通じて進めていこうと考えています。現段階では農業振興地域で用途の指定がありますが長浜市議会として何とか外せないものかと考え、国へ提言するため意見書を提出しました。引き続き発展のために努力してまいります。

問 小谷城スマートIC周辺の整備（信号機・歩道など安全対策）について、現在でも交通量が多くなっており、スマートICができればさらに交通量が増加する。周辺の安全対策が一番の重要課題で、しっかりとした安全対策・対応をお願いしたい。

答 交通量の多さ・子どもの危険性は認識しているところです。毎年要望していますが、引き続き議会をあげて交通安全対策ということを強く言ってまいります。現場の状況に応じて所管の常任委員会で対応するとともに、県会議員とも連携をとつてしっかりと対処してまいります。

※6次産業化…農業や水産業などの第一次産業が経営の多角化により、食品加工・流通販売にも業務展開すること。

※特定空き家…倒壊等、著しく危険、衛生上有害となるおそれや、景観を損なっている、放置が不適切である空き家。



湖北支所（参加人数 27人）

★これ以外にも、多数のご意見をいただきありがとうございました。

その他のご意見や議会で検討した結果につきましては、長浜市議会ホームページに掲載しております。

# 各常任委員会の報告

各常任委員会では、第4回定例会で付託された議案23件・請願1件について審査を行いました。主な内容は、次のとおりです。

## 長浜市附属機関設置条例の一部改正等を審査

### 総務教育常任委員会

当委員会に付託を受けました議案は、標記条例等6議案で、慎重審査の結果、いずれも全員一致で可決すべきものと決しました。

▼請願については、「原発事故による避難者用無償住宅支援の継続を求める意見書の提出を求める請願」1件であり、不採択とすべきものと決しました。

▼条例は、標記条例と長浜市職員退職手当条例の一部改正です。

▼公共施設等の指定管理者の指定については、「五先賢の館」、「北淡海・丸子船の館」、「余呉茶わん祭の館」の3施設に関して、3議案を審査しました。

▼その他、議案以外の協議事項として、「長浜曳山祭ユネスコ無形文化遺産登録記念事業（仮称）長浜曳山祭東京公演2017」、「湖北地域消防本部庁舎整備事業及び湖北地域消防本部消防力整備計画」について、当局及び湖北地域消防組合から説明を受けました。

▼審査の過程における意見として、長浜市附属機関設置条例の一部改正について審議を行う「長浜市歴史文化基本構想策定委員会」を設置するもので、当該委員会の設置にあたっては、可能な限り多くの市民が参画できるよう申し述べています。

## 長浜市税条例の一部改正を審査

### 健康福祉常任委員会

当委員会に付託を受けました議案は、議案第108号 長浜市税条例の一部改正についての1件であり、慎重審査の結果、全員一致で可決すべきものと決しました。

▼条例改正の内容は、日本と台湾の間での二重課税を回避する措置がとられたことから、個人住民税にかかる本市税条例の一部を改正するものです。

▼その他、議案以外の協議事項として、①今後の公立病院改革の推進として、新公立病院改革ガイドラインに基づき、県地域医療構想を踏まえて策定する「長浜市病院事業 中期経営計画（新改革プラン）」の策定状況について



## 長浜市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正等を審査

### 産業建設常任委員会

当委員会に付託を受けました議案は、標記条例等6議案で、慎重審査の結果、いずれも全員一致で可決すべきものと決しました。

▼標記条例の一部改正は、長浜北部都市計画区域の設定など都市計画区域の再編に伴つものです。

▼その他の条例改正5議案は、いずれも指定管理者の指定によるもので、「奥びわ湖水の駅」、「湖北みあどりステーション」、「海道・あぢかまの宿等」、「永原駅コミニユーティハウス等」、「長浜市田村駅東駐車場等」の5施設の指定管理者の指定についてです。

▼その他、議案以外の協議事項として、「豊公園再整備基本計画の策定状況」、「GPSを活用した除雪車運行管理システムの進捗」、「市道南田附神前線第3工区道路整備事業の進捗」、「長浜市観光振興ビジョン策定の経過報告」について、当局から説明を受けました。

▼協議過程においては、豊公園の再整備にあたっては照明など防犯面で留意することや、騒音防止・園路誘導のための案内に配慮すること等の意見を行いました。

# 予算常任委員会審査報告

12月議会においては、平成28年度長浜市一般会計補正予算等、議案第96号から105号までの10議案の付託を受け、12月12日に産業建設分科会、12月13日に健康福祉分科会、11月29日及び12月14日に総務教育分科会を開催し、当局からの説明を求め、慎重に審査を行いました。加えて、11月29日及び12月15日に当委員会を開催し、各分科会からの報告を受け、総括的な審査を行った結果、いずれも全員一致で可決すべきものと決しました。

審査過程において論議された内容のうち、特に付言すべきと考えられた事項は次の二点です。

▼議案第100号 平成28年度長浜市一般会計補正予算（第5号）のうち、豊公園整備事業にかかる繰越明許については、豊公園は市民の憩いの場であること、また、歴史的遺産があり観光地でもあることから、工事が遅延すれば、市民の皆さんをはじめ、観光客にも大きく影響を与えることが想定される。工事の実施にあたっては、安心で安全な工事を遂行するとともに、早期の工事完了を目指し十分な対応を行うこと。

▼議案第104号 平成28年度長浜市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）、赤川排水区貯留施設築造工事にかかる債務負担行為（変更）については、当該工事は大規模な工事であることから、疲弊する地域活性化が図られるよう、業者選定時においては十分考慮し対応すること。

以上、市民が求めていた行政サービスを的確に見きわめながら今後の施策に十分に反映し、今後とも開かれた市政を目指して全力を尽くされるよう求めました。



## 各分科会の審査過程において論議された事項（抜粋）

### 【予算常任委員会 総務教育分科会】

議案第100号 平成28年度長浜市一般会計補正予算（第5号）のうち、小学校統合準備経費については、七尾小学校の跡地の利活用についての計画はあるのか、という質疑に対して、現時点では決定していないが、旧上草野小学校リノベーション事業では、地域の方に協力いただき、一体となつて開設できたものと考えている。したがって行政が一方的に方向性を示すのではなく、地元の声を聞きながら利活用のあり方を検討していくべきだと考えていろと回答がありました。

### 【予算常任委員会 健康福祉分科会】

議案第100号 平成28年度長浜市一般会計補正予算（第5号）のうち、リウマチ性疾患先進医療学講座寄附金にかかる債務負担行為については、今までこういった事例があつたのか、また今後の有効性の質疑に対し、寄附講座は人材確保の一つの方法であるが、大学としては派遣する医師がいないため、困難な状況がある。長浜市は0次予防コホート事業との関わりもあり、今回、大学の分室のような形で人材育成も含めて実施することになったとの回答がありました。

### 【予算常任委員会 産業建設分科会】

議案第100号 平成28年度長浜市一般会計補正予算（第5号）のうち、豊公園整備事業にかかる繰越明許費については、今後予定する工事（45,268千円）の内訳に関する質疑に対し、当局からはトイレ建築に2千万、音響設備に1千万、その他、外構等の付帯工事を実施するものであるとの回答がありました。

—議会だより第43号（前号）訂正のお知らせとお詫び—

前号P.5のコンテスト最優秀作品の写真・氏名に一部誤りがありました。正しくは、ホームページ掲載の内容のとおりです。関係する方々には、お詫びを申しあげます。

( <http://www.city.nagahama.shiga.jp/index.cfm/14,757,c,html/757/20161031-130854.pdf> )

# 市政を問う

今定例会では、19人の議員が個人一般質問を行いました。

## 個人一般質問（質問者順）

※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、6～15ページに掲載しています。

- 浅見 信夫議員 ①地域公共交通網形成計画と北陸新幹線問題について  
②しうがい者施策の課題について ③介護予防・日常生活支援総合事業について  
④就学援助の取り組みについて ⑤後期高齢者医療制度について  
⑥原発再稼働は中止することについて
- 峰山 紀子議員 ①公衆無線LAN環境整備促進について ②無業の未婚女性の自立支援について  
③高齢者への特殊詐欺防止対策について
- 矢守 昭男議員 ①安心安全な道路利用について ②授業におけるICT活用について  
③学校図書館司書について ④長浜市内の小・中学校のいじめについて
- 竹本 直隆議員 ①小谷城スマートインターチェンジの周辺整備について ②長浜市の地籍調査について
- 森田 義人議員 ①長浜市いじめ防止等の基本方針について ②観音文化振興について
- 東 久雄議員 ①胃がん撲滅について ②退職シニアの地域での活躍について  
③若者の政策形成過程への参画について
- 鬼頭 明男議員 ①自転車損害賠償保険・震災ブレーカーの補助金について  
②原子力被害・避難計画について ③個人番号に係る住民税の住民税特別徴収通知書について  
④小谷城スマートインターチェンジ周辺の交通施設整備について
- 西尾 孝之議員 ①改良住宅について ②各委員会の市長の出席について
- 押谷與茂嗣議員 ①コンプライアンスと人材育成について ②一部事務組合の見直しについて
- 松本 長治議員 ①北陸新幹線が地域に与える影響について
- 中川リョウ議員 ①義務教育現場の現状について ②児童虐待や子どもの異変の認知について
- 藤井 繁議員 ①湖北地域消防組合・消防本部の構成市である長浜市として東浅井分署、伊香分署、米原消防署への取組みについて
- 石田 節子議員 ①原子力防災について
- 佐金 利幸議員 ①安全、安心の町づくりについて
- 草野 豊議員 ①国保診療所の運営について ②防災対策について
- 竹内 達夫議員 ①小中学校の樹木剪定について ②教職員、市職員の労働条件の改善について  
③市立長浜病院の入退院問題について ④市長の政治姿勢を問う  
⑤図書館、公民館の指定管理について
- 山崎 正直議員 ①豊公園再整備計画について ②サロン事業について
- 轟 保幸議員 ①長浜市においての木質バイオマス発電の現状と課題について  
②市における建築物の耐震診断及び耐震改修の現状について
- 中川 勇議員 ①反問権の行使について  
②各産業分野における課題解決に向けての市独自の対応策等について  
③「地域福祉通貨」制度の導入について

# 個人一般質問

## 地域公共交通網形成計画と 北陸新幹線問題について



浅見 信夫 (日本共産党)

問 北陸新幹線敦賀以西ルート問題に関して、公共交通市民が求めてるのは、整備新幹線の建設ではなく、地域の少子高齢化が進む中、暮らしを支える

交通ネットワークの構築である。

まちづくりや連携、面的な整備という事項を盛り込んだ地域公共交通網形成計画策定の進捗状況を問つ。

答 本市の公共交通網（特にバス路線）は、合併前の運行経路を引き継いでおり、利用者減により路線維持のための財政負担が大きくなっています。今年度、地域代表者との意見交換会などで現状や課題の把握を進めてきました。今後、全市域

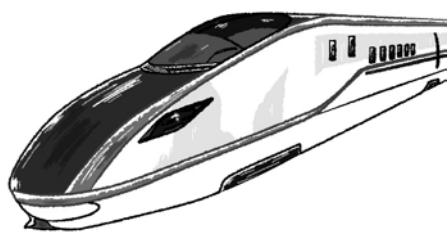
の利用者実態調査やアンケートを行い、公共交通會議の意見をいただき、平成29年度に公共交通網形成計画を策定します。

問 北陸新幹線は、北陸と関西といった都市間輸送を実現する国家プロ

ジェクトで、反対はしていない。北陸新幹線敦賀以西問題については、米原ルート他2ルートが調査対象となっているが、

整備新幹線の建設に伴

い、並行在来線はJRから第三セクターに経営委譲され、全国では累積赤字を抱え、地方公共団体の負担が大きくなっています。この事例が多数見られる事例が多数見られる。この問題についての市長の基本的な考え方を問う。



峰山 紀子 (公明党)

問 公共施設並びに観光施設の現状について問う。

答 公衆無線LANの環境整備については、国

では、東京オリンピックを見据えた訪日外国人観光客への対応として、無料Wi-Fiの整備促進を打ち出されました。

本市では、平成26年度に通信事業者の公衆無線

ルートに賛同します。しかし、その大前提として、北陸本線と湖西線、つまり生活交通の維持を明確に掲げており、兼ねてから申しあげているところ

今後におきましては、観光分野での利用のほかに、災害時の利用など、その有効性が見込まれる

施設について、設置箇所を拡大していく必要があると認識しており、必要な調整を図つてしまひました。この考え方ですが「絶対条件」との考え方であります。

## 公衆無線LAN環境整備促進について

問 国の指針に沿った環境整備について問う。

答 公衆無線LAN環

境の整備に関する政府方針は、多くに位置づけがあり、観光を主眼としたものとなっており、これまでの本市の整備はこれに合致したものとなつております。国が公表した

「全国的なWi-Fi環境の整備に向けた方策」でも、公的的な観光拠点、防災拠点について、自治体による更なる整備が求

められるところであり、

本市におきましても、觀

光・防災の両視点から、

公共施設への公衆無線

LAN設置を進めてまいり

たいと考えます。

今後におきましては、

たいと考えます。

Wi-Fi



# 個人一般質問

## 安心安全な道路利用について



矢守 昭男（無会派）

早期にラウンドアバウト交差点導入での安全対策を！！

- 問 守山市では県内唯一のラウンドアバウト交差点が導入され、信号機付き交差点での出会い頭の事故防止及び交差点流入速度の抑制効果が得られ安全性が向上する成果が出ている。今後のラウンドアバウト交差点導入計画について問う。
- 答 円形の環状道を作ることで新たな交差点用地が必要となり、今後、地域の交通事情等を考慮し、検討のうえ、公安委員会と協議を行います。
- 問 伊香方面等でラウンドアバウト交差点の話があると聞くが如何か。
- 答 現在、高月町・雨森と川道町の県道にて話が
- 問 守山市で進んでいると聞いています。
- 問 グリーンベルトの進捗率と今後について問う。
- 答 今年度末までに進捗率は100%になり、課題として道路状況等によりグリーンベルトの設置などハード面での対応が難しい箇所の安全確保については、引き続き関係機関との連携を図り、通学路の安全確保に努めます。
- 問 授業におけるICT活用について

- 答 学校図書館と中央図書館（仮）の蔵書の一元管理について問う。
- 答 児童・生徒の読書環境を今後さらに充実させるために有効であると認識しているところで、ただ、一元管理を行うためには、図書管理ソフトの一元化をはじめ、学校司書の全校配置、蔵書の管理・運搬を含めた管理システム全体の在り方を総合的に検討する必要があり、今後関係各所と連携を取り、可能性を探つてまいりたいと考えております。
- 問 6次産業化による活性化をめざしているが、進捗状況はどのようなものか問う。
- 答 小谷城スマートーC周辺の農地はいわゆる「農振青地」にあたり農地転用は原則不可の地域ですが、地域再生法の条例措置により新産業の創出に繋げたいと考えております。ただし、2月頃には中間報告をさせていただき、2月頃には中間報告をさせていただきます。
- 問 高時川隣地の企業誘致については、旧湖北町時代に農村地域工業等導入実施計画において河毛地区として設定がなされた土地であり、地域振興に繋がると思うが、見

て児童生徒の学習意欲向上に向けた新たな取組みについて問う。

答 ご指摘のような様々ななICT機器の導入について検討するところにも、授業における効果的なICT研究を行い、各学校の教育活動や長浜の子ども達の意欲・学力向上につながるように努めてまいります。

## 小谷城スマートインターチェンジの周辺整備について



竹本 直隆（新しい風）

- 問 解を問つ。
- 答 公園にあつて登記簿になり土地や、同一地番の土地が重複して存在する「公園混戸地」でCが来春に供用開始されますと企業立地の強みをPRしてまいりますが、小谷城スマートーCが来春に供用開始されると企業立地の強みを広がり、当該地域の強みをPRしてまいります。
- 問 地元自治会等と協議を行い、県道丁野虎姫上山田八日市線と県道丁野虎姫長浜線の交差点の信号機設置については、信号機設置についても、長浜線の通学歩道は従前の歩道を東側から西側に移設、さらに小谷丁野自治会に通じる歩道が新たに設置されました。県道上山田八日市線と県道丁野虎姫長浜線の交差点の信号機設置については、信号機設置についても、長浜市に反映されているのか問う。
- 問 地元自治会等と協議を行い、県道丁野虎姫上山田八日市線と県道丁野虎姫長浜線の交差点の信号機設置については、信号機設置についても、長浜市に反映されているのか問う。
- 問 耕地と宿泊施設がセツトになつてゐるもので、地方活性化対策のひとつとして、放棄地対策や空き家活用、定住・移住対策に有効であると考え、検討していきます。
- 問 小谷城スマートーCの安全対策について

は、スマートーCの開通に伴い、1日あたり2,000台の交通量がさりに増えますが、地元の声（信号機設置、通学歩道、融雪装置など）は滋賀県や長浜市に反映されているのか問う。

## いじめ防止等の基本方針について



森田 義人（要）

は56件、27年度は91件、  
千人当たりの認知件数  
は、26年度は市が5・15  
件、県が10・92件、国が  
20・40件、27年度は市  
が8・54件、県が20・40  
件、国が21・47件です。



**問**　さらに裾野を広げる  
展開が必要と思うが、  
来年度以降の取組み案について  
聞いて問う。

答 保存伝承のための支援については、住民主体の保存会の設立を促し、団体への活動支援を行つほか、現在策定中の歴史文化基本構想の中で方針を示し、制度化に取り組みます。

かん予防の生活習慣に  
そ、子どもの頃から身につけることが重要と考  
え、がん教育の取組みを  
始めております。がんに



胃がん撲滅について



東久雄（公明党）

答 平成24年度は市内小中学校あわせて38件、25年度は70件、26年度は56件、27年度は91件、千人当たりの認知件数は、26年度は市が5・15件、県が10・92件、国が20・40件、27年度は市が8・54件、県が20・40件、国が21・47件です。

**答** いて問う。 いじめの実態につ  
**問** 平成24年度は市内

**答** 市内小・中学校全ての学校において策定及び設置しております。

かり保存伝承し、持続的な地域振興を図つていこうとするのです。まず

問 胃がん撲滅を目指す先進市で中学2年生を対象にピロリ菌検査を実施している。本市でも取り組むべきでないか問う。

つこし正しく理解し、がんになりなつ生活习惯を実践である。すむたのを増やさうと、がん撲滅を目標してまづつある。

活用・現役世代雇用サポート事業」や、空き家の管理サービス等、地域の課題を解決していくための企画提案事業である「地域就業機会創出・拡大事業」を実施されてお

答 長浜市シルバー人材センターでは、サービ

<p><b>答</b> 市内小・中学校全ての学校において策定及び設置しております。</p>	<p><b>問</b> 学校と家庭のごく限られた当事者だけがいじめの情報と実態を共有されている。学校や家庭、地域が情報を共有する」といじめを許さない環境、土俵づくりにつながる。実態内容の開示について問う。</p>	<p><b>答</b> 個人情報・プライバシーの観点から関係者以外への開示は難しいと思われます。</p>	<p><b>問</b> 長浜の魅力は観音様を守り継承していることであり、それが文化だと思つ。保存のための支援制度拡充について問う。</p>	<p><b>答</b> 保存伝承のための支援については、住民主体の保存会の設立を促し、団体への活動支援を</p>
---	--	--	---	--

<p><b>問</b> 胃がん撲滅を目指す先進市で中学2年生を対象にピロリ菌検査を実施している。本市でも取り組むべきでないか問う。</p> <p><b>答</b> 胃がん撲滅のためには、子どもの頃からの取組みは重要であると認識しております。</p> <p>ピロリ菌の検査については、検査を実施した後の除菌治療や確認検査など、フォローまで行つことが必要です。国の動向や先進地の検証結果、効果など情報収集に努めま</p>	<p>んにならないう生活習慣を実践できる子どもたちを増やすことで、がん撲滅を目標としている。</p>
<p><b>問</b> 高齢者の雇用就業対策として長浜市シリバー人材センターがあるが、登録をして多彩な就労機会を開拓している。更なる機能発揮に向け、本市の支援を問う。</p>	<p>高齢者の雇用就業対策として長浜市シリバー人材センターがあり、約1,500人が会員登録をして多彩な就労機会を開拓している。更なる機能発揮に向け、本市の支援を問う。</p>

活用・現役世代雇用サポート事業」や、空き家管理サービス等、地域の課題を解決していくための企画提案事業である「地域就業機会創出・拡大事業」を実施されており、本市では、これらの事業に対して、補助金を予算化し支援を行っています。

また、公共施設の施設管理を始め、多くの業務に携わっていましたので、引き続き、高齢者の方々の就業機会継続、拡大につながるよう、市役所各課業務での採択を呼びかけていきます。

# 個人一般質問

## 安心・安全のための 補助金について



鬼頭 明男（日本共産党）



問　自転車損害賠償保険については、「滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」により、平成28年10月1日から加入が義務化。自転車通学の中学生への自転車損害賠償保険の補助金について問う。

答　県条例では、自転車利用が未成年である幼児・児童・生徒の場合、

保険等への加入義務は保険者に課せられるところを考えを示されています。現時点では自転車通学の中学生に対し、市で掛金を負担する形ではございません。

引き続き、保険へ加入するとの必要性を周知してまいります。

### 感震ブレーカーの補助金について

問　市民のみなさんに予防の関心をさらに持つていただくためにも、感震ブレーカー補助金制度を作り普及することについて問う。

答　一定震度以上を感じるとブレーカーが自動的に遮断される」とか

対策の装置であり、法による義務装置とはなっていませんが、市民の方々への周知度向上に向け、補助金制度ではなく、防火・防災の知識普及の取り組みの中で普及を図ってまいります。

また、利用にあたっては、地震発生後すぐブレーカーが遮断されてしまうことで、夜間の避難に支障がでることも考えられることと、心配される通電火災は、避難の際に遮断していただいくことで防げるものである」とお

意点についてお知らせします。

関係地先自治会や近隣土地所有者のご協力をいただき、官民境界確定協議等の作業にも一定の日数が立ってきたといひですが、未だ困難な課題も残っております。

改良住宅同様、耐震診断、外壁塗装等、長寿命化を図りつつ、入居者の意向も確認しながら、譲渡を進めていきたないと考

えております。

### 各委員会の市長の出席について

問　市民に対する熱い思いを訴え、議論を行う委員会より大事な公務はあるのか問う。

答　市長就任以来、本市の発展に向け、昼夜問わず、全身全霊をかけ積極かつ果敢に市長公務に取り組んでまいり、今後もその思いが変わること

がないと思っておりまます。また、公務に「重い」あるいは「優劣がある」とは一切考えたことはございません。

引き続き、早期に課題解決ができるよう努力してまいります。

## 改良住宅について



西尾 孝之（無会派）



問　袋小路・狭あい道路など防災上や法的にも問題がある田部の住宅問題について問う。

答　現在、青浦団地開発問題につきましては、開発区域界を確定するため、官民境界確定協議等の作業を進めておりま

す。

関係地先自治会や近隣土地所有者のご協力をいただき、官民境界確定協議等の作業にも一定の日数が立ってきたといひですが、未だ困難な課題も残っております。

改良住宅同様、耐震診断、外壁塗装等、長寿命化を図りつつ、入居者の意向も確認しながら、譲渡を進めていきたないと考

えております。

従つて、市長としての説明が必要であり、議会からの要請があれば、いつでも出席したいと思ひを

あります。

## コシプライアンスと人材育成について



押谷與茂嗣（無会派）

問 市政運営を担う市職員について、全体の奉仕者として、市が思い描く理想的な職員像について

答 めざす職員の姿は、新長浜市総合計画で定めるキャッチフレーズ「チャレンジ＆クリエイション」に向け、市の未来を創るために、上司や部下、先輩、後輩を信頼し、果敢にチャレンジする職員、その職員を認め支える職員です。

問 副市長の貴重な経験のなかで、人材育成の考え方を問う。

答 自ら率先して働くことができる職員力、それと多彩な力を集結して発揮できる組織力、また、市民のために役に立ちたいたい意識の高揚等を目指し、研修等に取り組んでいます。さらに、一歩外へ踏み出し、市民との関わりの中から、学び経験することが大切であるとの考え方です。

問 一部事務組合の見直しについて

答 一部事務組合の制度上の問題点を踏まえ、市の直営業務とし、委託方式を採用していくことについて、できる部分から取り組むべきと考えるが如何か。

問 「米原ルート」が採用された場合の長浜市に

答 「米原ルート」となった場合のメリットは、北陸圏との結節点として、経済・文化・人的交流が活発になる可能性があります。「ナメリット

問 「新幹線が通り過ぎるまち」ではなく、「誰もが住みたい、誰もが訪れたまち」を目指すことを問う。

答 今後も近江塩津駅での同一ホームでの乗り継ぎや、ダイヤ改正による利便性の向上をJR西日本に対し要望します。

問 古屋からの運行や、SL古びわこ号の拡大版として、「しげわこ号」の運行など、市だけでなく滋賀県全体としても新た

## 北陸新幹線が地域に与える影響について



松本 長治（要）

問 「米原ルート」が採用された場合の長浜市に

答 「米原ルート」となった場合のメリットは、北陸圏との結節点として、経済・文化・人的交流が活発になる可能性があります。「ナメリット

問 「新幹線が通り過ぎるまち」ではなく、「誰もが住みたい、誰もが訪れたまち」を目指すことを問う。

答 今後も近江塩津駅での同一ホームでの乗り継ぎや、ダイヤ改正による利便性の向上をJR西日本に対し要望します。

問 古屋からの運行や、SL古びわこ号の拡大版として、「しげわこ号」の運行など、市だけでなく滋賀県全体としても新た

な魅力発掘による、地域活性の大きな一手となると考えるが、市のお考えを問う。

答 今後も近江塩津駅での同一ホームでの乗り

継ぎや、ダイヤ改正による利便性の向上をJR西日本に対し要望します。市としても北陸本線・湖西線沿線市とも連携し、

# 個人一般質問

## 義務教育現場の現状について



中川リョウ（改革ながはま）



子どもと向き合える体制づくりを！

問 未来を担

市独自の施策として、小学校1、2年の低学年指導員、35人学級編成ための臨時講師、スケールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、弁護士など各分野の専門家を配置し、学校現場の教育活動を支援しています。

員が子どもと向き合える環境づくりのために教員の負担軽減は必須で、市独自の人員配置を今後増やす予定はあるのか、専門家の活用も含めどうかを問う。

答 市独自の施策として、小学校1、2年の低学年指導員、35人学級編成ための臨時講師、スケールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、弁護士など各分野の専門家を配置し、学校現場の教育活動を支援します。

児童虐待や子どもの異変の認知について

問 就学前教育、義務教育現場において教員の多忙等の理由により認知が充分でないと考える

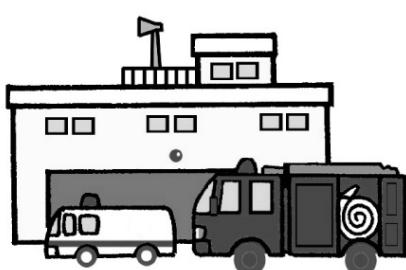
が、平成27年度の児童家庭相談の実績をどう分析されているのかを問う。

答 就学前教育、義務教育現場における認知について、議員のご指摘では十分でないとのことであります、が、各校園においては現状をどう認識しているのか問う。

耐震化も出来ず築40年経過し、老朽化しても活動して頂く消防隊員の長浜市の取組みについて!!



藤井繁（新しい風）



問 湖北地域消防本部

庁舎の新築工事の準備は着々と進んでいるが、東浅井分署は築44年、伊香

分署は築42年、米原消防署は築41年が経過し、耐震化も出来ておらず、老朽化が進んでいる。当局

は初期の建築から40年以上経過、老朽化しており、地域消防の拠点となるべき施設として改築補強等

が必要となる施設であると認識しています。

消防本部建設後は、速やかに対応を計画的に進めなければと認識しています。

答 長浜消防署の東浅井分署、伊香分署を現地視察しました。

築40年以上も経過し、耐震化も出来ておらず、地震、風水害等の災害が発生した時、最前線で活動して頂く消防隊員の基地であり、市民の安心・安全のシンボルである2分署、1消防署。この整備については、速やかに消防本部、米原市、長浜市の3者の協議を具体的に始めるべきと思うが、当局の考え方を問う。

部庁舎の新築工事の実施に向けて準備を進めていきます。2分署1消防署の現状について、庁舎建物は初期の建築から40年以上経過、老朽化しており、地域消防の拠点となるべき施設として改築補強等の現体制の在り方を含め、速やかに消防本部、米原市、長浜市の3者協議の準備を進めたいと考えています。

より充実した人的配置を推進してまいります。

これからのこととが結果として教員の負担軽減に繋がり、着実に児童・生徒の確かな学習に成果を上げているものと捉えております。

待を発見しやすい立場にあることを大切にし、管理職や児童虐待対応担当教員を中心とした組織体制で早期発見に努めております。

今後につきましても、より充実した人的配置を推進してまいります。

# 個人一般質問

## 原子力防災について



石田 節子（要）

目に見えない放射線に  
どう立ち向かえばいいのか

問 関電美浜  
原発3号機が、  
運転期間の原  
則とされる40  
年を超えて更  
に最長20年の  
運転延長をさ  
れることになった。  
原子力防災訓練を通  
じて疑問点の自動車避難に  
ついて問う。

答 自家用自動車によ  
る避難は、交通渋滞を招  
き、かえって速やかな避  
難行動がとれなくなる恐  
れがあります。

しかし、広域避難計画  
では、汚染されていない  
かを確認する避難中継所  
(スクリーニング会場)  
までの自家用車での避難  
者も受け入れることも想  
定しています。



答

地域防災計画において避難所にペットを収容できるスペースの確保を図ると定めると共に、

問 ペットとの同行避  
難について問う。  
阪神淡路大震災で被災  
した人はペットとの深い  
絆によって困難を乗り越  
えられたという多くの人  
や、東日本大震災では  
ペットと一緒に避難所  
に来たという方が相当数  
おられ、ペットと共に同  
行避難をするという考え  
方や受け入れ態勢が整つ  
てきているが、市の考え方  
を問う。

答 11／8の新聞記事  
で11／4～7にかけて、  
長浜インターチェンジ周  
辺で住宅、事務所等の連  
続窃盗事件が発生してい  
るとの報道があつた。ま  
さか自分の住んでいる地  
域で、わずか4日間で7  
軒もの連続窃盗事件が発  
生しているのに、何も知  
らなかつたという事が驚  
きであった。

今回の場合、犯人逮捕  
という重大な要素があ  
り、防災無線は防犯無線  
ではないと言つ人がいる  
かもしれない。しかし、  
タイムリーに市民の皆さん  
へ注意喚起が出来る防  
災無線放送は「安全・安  
心の町づくり」を目指す  
当市にとって、今後の教  
訓ではないかと思つ。

答

議員仰せのとおり、  
見守り放送や熊の出没情  
報を放送しております  
が、これは市民の方の命  
に関わる事と判断して発  
信してます。

## 安全・安心の町づくりについて



佐金 利幸（新しい風）



問 11／8の新聞記事  
で11／4～7にかけて、  
長浜インターチェンジ周  
辺で住宅、事務所等の連  
続窃盗事件が発生してい  
るとの報道があつた。ま  
さか自分の住んでいる地  
域で、わずか4日間で7  
軒もの連続窃盗事件が発  
生しているのに、何も知  
らなかつたという事が驚  
きであった。

今回の場合、犯人逮捕  
という重大な要素があ  
り、防災無線は防犯無線  
ではないと言つ人がいる  
かもしれない。しかし、  
タイムリーに市民の皆さん  
へ注意喚起が出来る防  
災無線放送は「安全・安  
心の町づくり」を目指す  
当市にとって、今後の教  
訓ではないかと思つ。

答 議員仰せのとおり、  
見守り放送や熊の出没情  
報を放送しております  
が、これは市民の方の命  
に関わる事と判断して発  
信してます。

## 個人一般質問

# 国保診療所の運営について



草野 豊（改革ながはま）

問 現在7診療所（歯科診療所2）の運営がなされている。どの診療所も実質赤字運営となつており、山間へき地医療体制強化基金から補てんされている。

医療水準の向上や民間医療機関の進出が期待できない地域における医療の確保等の為に設置され、地域住民の方々の安心で安全な暮らしを確保するためだと考えるが、現状と今後の運営について問う。

答 過疎化に伴い患者数は減少傾向にあり、診療報酬は伸び悩み、財政運営は年々厳しくなっています。

しかしその一方で、高齢化に伴う慢性疾患や認知症、在宅介護等への医療需要は増加しており、

診療所の必要性は依然として高いと認識している

問 医師の確保について、非常に困難を来ており、「病診連携」を考えてみたが、在宅看取りについて問う。

問 病院と診療所の連携を密にしながら、持続可能な医療の確保に努めます。

問 訪問診療・訪問介護を含め充実すべき在宅医療について問う。

答 訪問診療により、病状が不安定・介護が必要になつても安心して療養生活を送つていただけています。

問 開業医・診療所の訪問診療により在宅看取りが多くなっているようですが、在宅看取りについて問う。

問 病診連携は、それの役割と機能を分担し、連携しながらより効果的・効率的な医療を提供することであり、限りある地域の医療資源を守るためににはとても重要であると考えるが如何か。

答 かかりつけ医の啓発や病診連携を積極的に推進します。

問 中長期計画について問う。

答 市民が住み慣れた地域で安心して暮りしていくためには診療所の役割は重要です。

市全体のバランスを考えながら、地域課題に応じた診療所の有り方について、引き続き検討をしていきます。

業兼務だが、業者選定に誤りはなかつたか。技能や経験、適正価格で行われたのか。この責任は誰がとるのか問う。

答 業者選定は、見積り徴取により、適正に選定されました。当局の見解、責任の所在は、請負業者の完了報告書の提出後、完了検査における検査所見によつて判断します。

(最高119時間)（小中とも持ち帰り・週休日・休日含む）で、長時間勤務の削減を実現するよう指導しています。

答 在宅看取りは、全国や滋賀県の平均より高い数字となっています。ますます進んでいく高齢化に伴い、診療所等の役割は大きいと認識しています。

## 神小のシンボル・前庭赤松の 歴史



竹内  
達夫（日本共産党）

今年剪定後の状況

## 教職員長時間過密労働、 1ヶ月161時間も

問 厚生労働省は、残業が1ヶ月80時間を超えれば「産業医の検診」を、45時間を超えると「過労死危険ライン」としている。市の教職員の実態について問う。

性期病院」でありますながら何故許してじるのか問う。

今年10月の1ヶ月間、全教職員の残業調査をした結果、小学校467人平均58・59時間（最長161時間）、中学校281人平均72・58時間

## 個人一般質問



## 豊公園再整備計画について

め、拡幅はできないと聞  
き及んでおります。代替  
措置として公園内の園路  
を利用していただけてお  
り、再整備計画において



## 長浜市においての木質バイオマス発電 新設計画二つ

**問** 木造住宅の無料耐震診断申込枠と耐震改修補助金額は増やせないのか問う。



**問** 周辺の県道とのかわりについて問う。



県内初の木質バイオマス発電であり、木質エネ ルギー利用のトップモードルにふさわしい施設を目

スト計算など市内間伐施  
業地及び高島市での搬出  
事例調査を実施していくま  
す。  
  
状は全42、300棟の  
うち72・4%です。平成  
37年度末までに95%にす  
るところが目標です。



**答** 琵琶湖と中心市街地の間に立地してくるといつ地理的なつながりと、長浜城をはじめとする歴史との時間的なつながりを活かした公園づくりを目指すことを目標に、全体テーマを「琵琶湖の水・中心市街地のに

**問** 基本計画(案)への  
パブリックコメントに対する  
問い合わせ

問 サロンを実施する団体を支援する「地域介護予防通所活動支援補助金」制度の今後の方針について問う。

**問** 基本方針について  
**答** 琵琶湖と中心市街  
問う。 ぎわい・歴史風土をつなぐみどり豊かな公園」としておられます。

も自転車も通れるよう整備し、案内標識により園路に誘導を行なうこととしています。

## 問 現状と課題について て問う。

標にて、事業調整を図つて  
ござま。

断制度を導入しており、現在までに747棟の耐

**轟  
幸保  
(新しい風)**

**答** 木造耐震診断は、  
平成15年より無料耐震診断

## 反問権の行使について！



中川 勇（新しい風）

真摯な議論をたたかわせ、  
また答弁の正確さを  
期すために活用を！！

問 「研究します」との答弁は質問者からする

と、どこまで伝わっているのか  
不安であり議員

に対し説明を求めたほう  
がより的確な答弁が頂け  
るのではないかと考え  
る。反問権行使について  
の考え方を問う。

## 個人一般質問

問 「研究します」との答弁は質問者からする  
と、どこまで伝わっているのか  
不安であり議員

に対する説明を求めたほう  
がより的確な答弁が頂け  
るのではないかと考え  
る。反問権行使について  
の考え方を問う。

答 反問権の行使は議員の質問等に対して論点及び争点を明確にするため議会基本条例に定められています。必要な場合は反問権を行使していくことになります。必要なものと思っています。

答 持続的な農業経営には、担い手に不測の事態が生じても耕作が継続できる緊急支援体制を広く構築する取組みも必要であると考えています。農業は今まさに大きな転換期を迎えており広大な農地と農業を守るために様々な角度から支援していきます。

問 県内一位の森林面積を有する市として数年先を見据え、攻めの施策で産業としての経済性を重視し、市が主導して流通・販売など関連分野のネットワーク化を図るな

ど、独自の木材産業振興に向けての取組みを問う。

答 「地域の森林資源を地域で活用する」といった原点に即して木材の品質に応じ、住宅での利用、家具などの身の回りのもの、木質バイオマス資源として余りなく木材を利

用出来る仕組みづくりが

必要と考えています。10

月に開設した「ながはま

森林マッチングセン

ター」で産業として成り立つ施策を推進します。

問 既存企業に対する

市としての労働面を含む

地域経済活性化に向けた

働きかけ及び関連する支

援を問う。

答 これまで支援策と

しては「中小企業設備投

資等促進事業」「ながは

まグローカルチャレンジ

応援事業」「海外販路開

拓事業」などに取組み、

また学生と地元企業との

就職面接会を開催、一定

の評価を頂いています。

3つの常任委員会では、政策提案等に資するため、行政視察を実施しました。

### 【総務教育常任委員会行政視察】

◆ 視察日 平成28年11月7日～8日

◆ 視察先・ 視察内容

①千葉県習志野市

【公会計制度の取り組み】について

②東京都世田谷区

【日本語教育の取り組み】について

【健康福祉常任委員会行政視察】

◆ 視察日 平成28年11月9日～10日

◆ 視察先・ 視察内容

①静岡県富士宮市

【福祉総合相談のワンストップ窓口】について

②静岡県藤枝市

【健康・予防 日本一 ふじえだプロジェクト】について



### 【産業建設常任委員会行政視察】

◆ 視察日 平成28年10月24日～25日

◆ 視察先・ 視察内容

①岡山県真庭市

【バイオマスタウン真庭の取組み】について

【CJLT工法推進事業】について（現地含む）

②岡山県津山市

【つやま産業支援センターの取組み】について

【津山市観光戦略アクションプラン】について



## 平成28年長浜市議会第4回定例会議決結果表

平成28年長浜市議会第4回定例会議決結果表

※ 表内の「〇」は賛成を表します。「×」は反対を表します。「欠」は欠席を表します。※ 議長の柴田清行は採決に加わりません。

※会派名の「無」は、会派に属さない議員です。

### 全員一致で賛成可決・可と答申したもの

第96号	平成28年度長浜市一般会計補正予算（第4号）	第108号	長浜市税条例の一部改正について
第97号	平成28年度長浜市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	第109号	長浜市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について
第98号	平成28年度長浜市国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第1号）	第110号	長浜市附属機関設置条例の一部改正について
第99号	平成28年度長浜市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	第111号	五先賢の館の指定管理者の指定について
第100号	平成28年度長浜市一般会計補正予算（第5号）	第112号	北淡海・丸子船の館の指定管理者の指定について
第101号	平成28年度長浜市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	第113号	余呉茶わん祭の館の指定管理者の指定について
第102号	平成28年度長浜市国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第2号）	第114号	奥びわ湖水の駅の指定管理者の指定について
第103号	平成28年度長浜市介護保険特別会計補正予算（第1号）	第115号	湖北みすどりステーションの指定管理者の指定について
第104号	平成28年度長浜市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	第116号	海道・あぢかまの宿等の指定管理者の指定について
第105号	平成28年度長浜市病院事業会計補正予算（第1号）	第117号	永原駅コミュニティハウス等の指定管理者の指定について
第106号	長浜市職員の給与に関する条例及び長浜市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	第118号	長浜市田村駅東駐車場等の指定管理者の指定について
第107号	長浜市職員退職手当条例の一部改正について	諮詢第4号 ～第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求ることについて

#### 今後の会議予定（1月15日以降）

- |                 |               |          |                 |
|-----------------|---------------|----------|-----------------|
| 1月19日(木)        | 定例常任委員会       | 3月16日(木) | 産業建設常任委員会、予算分科会 |
| 2月16日(木)        | 定例常任委員会       | 3月17日(金) | 健康福祉常任委員会、予算分科会 |
| 10時～            | 産業建設常任委員会     | 3月21日(火) | 総務教育常任委員会、予算分科会 |
| 13時～            | 健康福祉常任委員会     | 3月23日(木) | 予算常任委員会         |
| 15時～            | 総務教育常任委員会     | 3月27日(月) | 第1回定例会閉会日       |
| 3月2日(木)         | 第1回定例会開会日     |          |                 |
| 3月13日(月)～15日(水) | 会派代表質問・個人一般質問 |          |                 |

※日程は変更される場合があります

この件に付随して、議会運営委員会等が問題に成ります。詳しく述べておきたい。

## 議会の会議を 傍聴しませんか

本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。市民の皆さんから選ばれた議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

▼新年明けましておめでとうございます  
第4回定例会の「市議会だより」をお届けします。

▼昨年は熊本地震に始まり、鳥取県中部地震、過去に例のない台風の襲来など日本各地で大災害が発生しました。お陰様で滋賀県長浜市はたまたま被災しませんでしたが、議会として、間断なく災害対策を進めなくてはと痛感いたしました。

▼長浜市の「長浜曳山祭」が「ユネスコ無形文化遺産」に正式に登録されました。オール長浜市民にとって大変嬉しいニュースでした。

▼11月には、第7回市民の皆さまとの意見交換会を神照公民館・湖北支所で開催いたしました。様々な分野で貴重なご意見を見を多数賜り有難うございました。広報広聴委員会として皆さまから頂きましたご意見、アンケート結果を大いに参考にさせて頂き、より分かりやすい「市議会だより」づくりに取り組んでまいります。

▼今年一年、市民の皆さんのが健勝じむ多幸を心よりお祈り申しあげます。

▼11月には、第7回市民の皆さまとの意見交換会を神照公民館・湖北支所で開催いたしました。様々な分野で貴重なご意見を多数賜り有難うございました。広報広聴委員会として皆さまから頂きましたご意見、アンケート結果を大いに参考にさせて頂き、より分かりやすい「市議会だより」づくりに取り組んでおりました。▼今年一年、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申しあげます。

ながはま市議会だより

広報広聴委員会

市議会のホームページを  
是非ご覧ください。

